

## 山形県中学校総合体育大会夏季大会 熱中症対応について

### (剣道競技)

□会場 三友エンジニアリング体育文化センター

#### 1 全体として実施すること

- (1) 近隣病院への緊急時の対応への依頼を行う。
- (2) 会場に養護教諭を配置し、体調不良者への応急処置ができる体制を整える。
- (3) 出場校に「熱中症事故防止について」の文書を配布し生徒への事前指導を行う。
- (4) 競技会場に、緊急用の氷、スポーツドリンク等を準備する。
- (5) 選手や役員の健康観察をこまめに行う。
- (6) 競技場の WBGT、温度、湿度を定期的に測定する。

#### 2 状況に応じて競技ごと対応すること

- (1) 冷房の効く会場や部屋を確保し、休憩場所や救護室に充てる。
- (2) WBGT 31℃以上または気温 35℃以上を指している間は、一時中止や日程の変更など柔軟な対応を行う。
- (3) 状況に応じて通常よりも多くの給水タイムや休憩時間の設定を行う。
- (4) 競技役員や観戦者にもこまめな水分補給を呼びかける。
- (5) 扇風機・送風機などを活用し、競技者が少しでも涼める空間を作る。

#### 3 変更の連絡について

- (1) 事前に変更が予想される場合は、県中総体参加校に「競技上の注意」を配布し周知を図る。
- (2) 具体的な内容や詳細や緊急の変更は、監督会議で連絡し周知を図る。
- (3) 状況に応じて「山形県中学校体育連盟ホームページ」に掲載する。

<http://www.cyutairen.jp>